



どう組だより 7月

H. 27. 7
尚徳福祉会 末長こぐま保育園

園庭のヒマワリの花が、太陽に向かって大きく背を伸ばし始めました。一つ目の花が咲いた時ぞう組の男の子が「センセー。タンポポが咲いてるー！」と喚声を…。ちょっと違った…。「わぁー咲いてるね。でもあれはヒマワリだよ、夏だからね。タンポポよりズーとおっきいでしょ。」「うん、夏なんだね。」そんな会話からぞう組の夏が始まりました。待ちに待ったプール開き、あやしいお天気だったので、ちょびっとの水でしたがそれでも初めての屋上の大プール大喜び、大騒ぎでした。



6月の様子

お忙しい中、保育参観にご協力頂きありがとうございました。お父さんの参加も多く、一緒にダイナミックに遊んで頂き子どもたちも、とっても楽しみにしていました。楽しすぎてへトへトになったり、色水遊びが泥んこになってしまったり、子どもより洋服をよごしてしまったパパも…。本当にありがとうございました。ありのままの姿をと思いましたが、やはり子どもたちは嬉しくて、いつもより張り切りすぎの所もありました。カスタネットと合唱のステキなハーモニーとか、うさぎ組の時より、もっとカッコよく整列できるけどお見せ出来なかったのはちょっと残念でした。今後運動会、発表会のときに成長の様子をしっかりと表現出来るように頑張ります、お楽しみに。

七夕の短冊、夏祭りの提灯と親子での製作は楽しんでいただけただでしょうか。大変だったでしょうが、子どもたちは得意になって見せてくれました。今ぞう組の中では作って遊ぶ時間を多くとっています。ひとつの物を時間をかけて作る、作った物で遊ぶという所から、物に対する愛着が育っていければと思っています。ぞう組は発想がとっても豊かで、予想を超える作品が出来たり思いもしない遊び方をしたり、毎回とても驚かせられています。

7月の目標

プールはもちろん砂遊び+水、泥遊びも出来るだけたくさん取り入れます。何をやっても夢中になりすぎてしまう子どもたち、ワイワイ、キャーキャーと騒いで「楽しかった。」で終わるのでなく、その中から少しずつ「どうして?」「こうしたら?」「こんなことしてみたよ?」とじっくり向き合う時間を作っていきたいと思っています。その中で友だちと協力し助け合うことも必要になってきますし、主張がぶつかりお互いに折り合いをつける事も経験できると考えています。

プールの用意ですがバッグの中に水着、タオル、着替え一組(上着、ズボン、パンツ)を入れて下さい。プール後は屋上で着替えるので特にパンツを忘れずに。

野菜の収穫、園庭の花々、カブトムシにクワガタと夏の自然に興味津々の子どもたちです。生物について感じる事がたくさんあると思います。先日ニンジン葉っぱに青虫くんを見つけました。みんなの大事なニンジン!でもつかまえてみると青虫くんはちょっとかわいい。虫かごにいれておくと結構人気者になっていました。



夏祭り

山車の製作から始まりきりん組の太鼓の練習を見て気分が盛り上がり、山車を引く練習では掛け声も勇ましく張り切っています。盆踊りは毎日楽しそうに踊っています。乳児さんの前では「こうやるんだよ。」なんて教えてあげています。お天気が心配ですがぜひ皆さんで楽しんでください。

7月の生まれのおともだち

